

競 技 役 員

(兼) = 兼務

総務	葛城 光一							
総務員	横打 史雄	橋 麗仁	百瀬 公則					
ディレクター	(主) 細田 和生	山崎 将文						
技術総務	名取 充							
審判長	細田 完二 (トラック)	鈴木 文雄 (跳躍)	伊藤 利博 (投てき)					
	小林 初美 (招集所)							
T I C (主)	高山 智史	青山 陸生						
(競技者案内所)								
役員係	(主) 太田 民男	西村千代松						
庶務係	(主) 黒岩 敏明	足立 洋美						
ジュリー	(主) 城田 忠承	北原 誠治	富松 健夫					
マーシャル	(主) 中原 信一	平林 国治	藤森 茂幸	中 久己				
	唐澤 君雄 (兼)	若松 軍藏 (兼)	西片 功 (兼)	森泉 哲 (兼)				
	市川 広徳 (兼)							
報道係	葛城 光一 (兼)							
アナウンサー	(主) 吉田 淳一	山崎 豊茂	宮島 義征					
記録・情報処理員	(主) 丸山 新吉	瀧沢 佳生	川上 修	江橋 邦男	竹内 秀樹			
	田中 聡	小穴智恵美						
	森 安夫	望月 政和	上野 忠明	下川 泰秀 (番組編成)				
スクリーン	(主) 宮島 香織							
表彰係	(主) 中條延太郎	酒井 譽	林 嘉久夫					
風力計測員	(主) 青柳 建夫	中澤 保夫	松本 訓幸	勝野 雅大	大角 貞夫			
器具係	(主) 塚田 彰	林 甲市	小林 聖典					
ウォームアップ場	(主) 西沢今朝幸							
競技者係	(主) 横川佐知雄	白澤 禎介	佐藤 和己	山岡 清孝	北川 一美			
	栗田 勝利	松岡 利明	松澤 杏奈	関 博文	上条 志織			
	小林 大成	棚澤 俊明						
出発係	(主) 山田 秀光	中沢 恒雄	師岡 克彦	小出 洋平	五味 茂雄			
	藤澤 知之	市川 晃一	丸山 健志	山本 一雄	鳥羽 一彦			
スタター	(主) 小川 淳	石井 克之	峯村 修平	小池 充	橋場 直啓			
	加藤 麻純							
周回記録員	(主) 唐澤 君雄	若松 軍藏	西片 功	森泉 哲	市川 広徳			
(決勝計時を兼ねる)								
写真判定員	(主) 青山 功一	新海 伴範	小林 優	水谷 範久	藤井 一茂			
監察員	(主) 斉藤 宗喜	神津 晴通	五十川正彦	丸岡 修	林 浩司			
	有賀 保義	福沢 浅行	望月 勝	丸山 幸彦	山本 隆			
	甘利 裕志	大蔵 豊	原 光博	杉原 昭紀	小牧 学			
	篠澤 一男	杉田 尚志						
ビデオ監察	増田喜代志							
跳躍審判員	(主) 浦野 義忠	降幡 明生	中澤 廣幸	水口 寿尚	丸山 純生			
	宮澤 憲二	唐澤 良二	松原 大輝	千葉 哲雄	杉本 宗保			
	内山 英雄	跡部 定一						
投てき審判員	(主) 荻野喜一郎	向山 正直	佐々木梨香	箱山 量一	青木 晃治			
	山本 大地	児野 智也	和出 澄雄					
医務員	大坪 章男	田上 仁						
補助員係	山崎 豊茂							

競技注意事項

【各チーム監督、保護者の皆さんへ】※選手への指導もお願いします

- (1) 大会中、貴重品の盗難等のないよう、十分に注意してください。
- (2) 危険防止のため短距離走では、フィニッシュライン到着後もしくはバトンパス受渡後も必ず自分の割り当てられたレーンを走り通すよう、ご指導ください。（曲走路もコースに沿って走ること）
- (3) 補助競技場での練習は、監督（代理者でも可）が付添い事故防止につとめてください。レーンの割り当ては以下の通りとします。
 - (1) 1・2・3レーン →→ 周回専用レーン
 - (2) 4・5・6レーン →→ 直線専用レーン（ホームストレートはスタブプロ専用）
 - (3) 7・8レーン →→（ホームストレートのみ）ハードル専用レーン
- (4) フィールド内のトラロープで囲まれた範囲とやり投助走路 →→ ジャベリックボール投専用ピット
- (4) リレーに出場しない選手のためのオープンレースについて
リレーの控え選手は、「オープン男女100m」に出場することができます。希望するチームの監督は競技者案内所（TIC）に申し出てください。切時間は10時30分とし、男女各5組（最高45名）とします。（オープン男女100mに出場した選手はリレー決勝には出場できない）
- (5) 競技場内への入場は、選手および主催者が認めた各チーム指導者1名のみとします。正面入口は競技者案内所（TIC）まで入場可とし、それより先への入場はできません。
- (6) プログラムは各団体が入力したエントリーファイルで作成していますが、選手の氏名、フリガナ、学年、所属等で間違いがある場合には、必ずプログラム訂正用紙（プログラム巻末に添付）に訂正を記入して、競技者案内所（TIC）に提出してください。訂正がない場合は、賞状に誤字が印刷されることとなります。
- (7) スタンドでの撮影は、選手の競技に支障のない場所で行ってください。

【競技注意事項】

1. 競技規則について

本大会は2016年日本陸上競技連盟規則および本競技会申し合わせ事項により実施します。

2. 受付について：受付場所は正面入口前テントにて、以下の通りに行います。

- (1) 各チーム代表者は各地区で分かれたブースにてチーム受付をしてください。
- (2) 受付の際には、プログラムと参加景品等を配布します。

3. 競技者案内所（TIC）について：競技場正面入口1階ロビーに置き、以下の業務を行います。

- (1) プログラムの記載ミスに関するプログラム訂正用紙を受け付けます。
- (2) 競技場内での撮影許可証の発行を行います（撮影許可証なしには撮影はできません）。
- (3) 審判長への抗議・上訴の受付、オープン男女100m参加受付、全国小学生・東海リレー兼東海小学生大会参加手続き、落とし物、各種問合せを行います。
- (4) プログラムを販売します。（1冊500円）

4. 招集について

- (1) 招集所は100mスタート地点側の器具庫内に設けます。
- (2) 各種目の招集時刻は、競技開始時刻を基準として下記のとおりとします。

種目	トラック競技	フィールド競技
招集開始時刻	30分前	40分前
招集完了時刻	20分前	30分前

- (3) 招集は招集完了時刻までに招集所で競技者係の点呼を受けてください（直接、競技場所へ行ってはいけません）。その際、ナンバーカード・スパイクピン等のチェックをします。また、トラック競技は腰ナンバー標識のチェックをします。
- (4) 代理人による招集は認めません。
- (5) リレーのオーダー用紙（プログラム巻末に添付、監督の署名が必要）は招集完了時刻の60分前までに招集所に必ず提出してください。予選、決勝ごとに提出してください。これに遅れた場合は欠場扱いとなり、出走することはできません。
- (6) 棄権をする場合は、本人または代理人が必ず招集所に申し出てください。招集完了時刻に遅れた競技者は当該競技を棄権したものとみなします。
- (7) 競技場内への入退場は、すべて競技役員（競技者係・マーシャル等）の指示・誘導によって行います。
また、出場する選手、主催者が認めた指導者以外は招集所内に入らないでください。

5. ナンバーカードについて

- (1) ナンバーカードはそのままの大きさと胸と背部に確実に固定してください（跳躍競技については胸または背部どちらかでよい）。
- (2) トラック種目の全選手は、腰レーンナンバー標識をパンツ右側の上部、やや後ろにつけてください。腰レーンナンバー標識は招集所で配布し、競技終了後に返却してください。腰レーンナンバー標識を受け取っただけでは招集完了とはならないので、注意してください。

競技注意事項

6. 競技方法について

(1) トラック競技

- ①レーン順はプログラム記載通りとします。
- ②スタートの合図は日本語で行います。（「位置について」「よーい」）
- ③同じ競技者が不正スタートを2回行うと失格となります。（失格の判定後、そのレースには参加できませんが、オープン扱いとなり記録は認められません。）
- ④スタートはクラウンティングスタートを原則としますが、スタンディングも認めます。
- ⑤80mハードルはハードルの高さが70cm、インターバル13m-7m（9台）-11mとします。
- ⑥予選のあるトラック競技の決勝の組合せ及びレーン順は、招集所および競技記録の掲示板に発表します。

(2) フィールド競技

- ①試技順はプログラム記載通りとします。
- ②フィールド競技における競技場内での練習は、すべて競技役員の指示に従ってください。
- ③走高跳のバーの上げ方は、優勝が決まって最後の1人となるまでは以下のとおりとします。ただし、天候等の状況により練習の高さを含め変更することもあります。

種目	練習の高さ	1	2	3	4	…
男女走高跳	A1m00/B1m15	1m00	1m05	1m10	1m15	以後5cmずつ

- 第1位もしくは東海小学生代表決定のためのバーの上げ下げは、走高跳2cmとします。
- ④走高跳は、はさみ跳びとし、マットへの着地は足裏からとします。背・腰で着地した場合は、無効試技となります
 - ⑤走幅跳、ジャベリックボール投の試技は3回とし、すべての試技を計測します。
 - ⑥ジャベリックボール投はやり投ピットを使用し、やり投のルールに準じて実施します（三連投ではない）。助走距離は15m以内とします。ボールは「ニシ・スポーツ/ヴォーテックスフットボール」を使用します。
 - ⑦ウォーミングアップ場でのジャベリックボール投の練習は、競技開始前の種目に限り、概ね競技開始2時間前より行うことができます。

(3) リレー競技

- ①テークオーバーゾーン手前からの助走マーク（10m補助ゾーン）の使用を認めます。
- ②リレー競走の競技者は、自らが用意した大きさが最大50mm×400mmの粘着テープを1箇所、自身のレーン内に貼ることができます。それ以外のマーカーの使用は認められません。次走者のつけたマーカーは、走り終わった前走者が必ずはがしてください。
- ③リレーメンバーは当初エントリーしたメンバーのみ出場ができ、同じ団体の他チームからメンバーを入れることはできません。
- ④オープン男女100mに出場した選手は、リレー決勝には出場できません。

7. 表彰について

- (1) 各種目（オープン100mを除く）第1位～第3位にはメダルと賞状、第1位～第8位には賞状を授与します。
- (2) 第8位までの入賞者は表彰を行うので、競技終了後、速やかに表彰者待機場所に集合してください。
- (3) 記録証は参加者全員に授与する。各支部担当者から受付時に受け取ってください。

8. その他

- (1) 競技で使用する用器具はすべて主催者が準備したものを使用しなければなりません。
- (2) スパイクピンの長さは、9mm以内とし、走高跳・ジャベリックボール投は12mm以内とします。
- (3) 全国小学生陸上競技交流大会および東海小学生リレー競走大会兼東海小学生陸上競技大会についての詳細は別紙要項を参照のこと
- ①全国小学生陸上競技交流大会出場資格は、本大会で次の種目1位の選手およびチームとします。
5.6年男女100m、男女走幅跳、男女走高跳、男女80mH、男女ボール投、男女4×100mリレー
- ②東海小学生リレー競走大会出場資格は、本大会で次の種目の該当順位チームとします。
男女4×100mリレー …… 2～4位のチーム、5・6年生5名で編成する。
混合4×100mリレー …… 1～3位のチーム、5年生以下男女各3名で編成する。
- ③東海小学生陸上競技大会出場資格は、本大会で次の種目2位～6位の選手とします。
5.6年男女100m、男女走幅跳、男女走高跳、男女80mH、男女ボール投
- ④各大会への出場辞退が出た場合は、8位までの選手の中から順に繰り上げて出場資格を得ることができます。その際には、該当チームの監督に順次連絡をします。

地区別参加数

地区名	男子	女子	計
東 信	154	139	293
北 信	103	106	209
中 信	167	191	358
南 信	187	189	376
合 計	611	625	1,236